

平成28年度「教育活動評価」実施要項

1. 目標

明成高等学校「教育活動評価実施要項」1・2に則り，教職員および在籍する生徒，保護者全員によるアンケート調査を実施して，「開かれた学校」として日常の教育活動を点検し，学校運営の改革に向けた次年度教育計画作成の手掛かりとする。

2. 実施手順と経過

- 5月 9日 第1回教育活動評価運営委員会
- 5月18日 今年度実施計画の概要及び基本方針の提示
- 10月31日 第2回教育活動評価運営委員会
- 11月16日 アンケートの実施内容及び実施方法の検討
- 12月 5日 保護者アンケート用紙配布
- 12月 6日 生徒・教職員アンケート用紙配布
- 12月16日 アンケート学級回収完了，集計作業
- 1月 6日 全体集計結果，考察作業開始
- 1月16日 第3回学教育活動評価運営委員会 アンケート結果の考察検討
- 2月 7日 アンケート考察作業終了，校内報告
- 2月22日 学校関係者評価委員会の開催
- 3月中旬 ホームページにて公表

3. アンケート実施計画

- (1) すべての教職員，生徒，保護者による記名式アンケート（遠隔地保護者については郵送回答にて依頼する）
- (2) 質問内容は「明成高校のグランドデザイン」に準拠して焦点化し，経年変化も把握する。
- (3) 保護者・生徒・教職員への質問内容を同一にして，表現を変える。
- (4) 質問「5件法」の選択式で行い，自由記述欄も設ける。
- (5) 評定尺度は下記の通り「A・B・C・D・E」の5段階とする。

評定	保護者	生徒	教職員
A	そう思う	ほぼできた	当てはまる
B	少し思う	少しできた	少し当てはまる
C	あまり思わない	あまりできない	あまり当てはまらない
D	思わない	できない	当てはまらない
E	わからない	わからない	わからない

4. アンケートの質問27項目について

学校運営	H28 重点目標	学校諸活動	高大連携	家庭生活
①～⑦ 7項目	⑧～⑱ 12項目	⑳～㉓ 4項目	㉔～㉕ 2項目	㉖～㉗ 2項目

※新設した質問項目No. 7 「学校への満足度」

※新設した質問項目No.11 「主体的・能動的な学習」→アクティブラーニングを視野に

5. 集計結果について

- ① 回収したアンケートについては、学級担任(評価担当)集計 → 全体集計とグラフ化 → 科・コースにおける考察の手順で評価を進めた。
- ② 回答数及び回収率
 - 教職員 87名 (回収率100%)
 - 生徒 986名 (回収率97%)
 - 保護者 675名 (回収率66%)

6. アンケート質問項目

(1) 学校運営

No.	保護者	生徒	教職員
	●【めざす学校像】に関する質問		
①	めざす学校像「実学ひとすじ 好きを未来につなげよう」の実現にむけて、学校全体が一丸となり取り組んでいる。	めざす学校像「実学ひとすじ 好きを未来につなげよう」の実現にむけて、学習活動に取り組んでいる。	めざす学校像「実学ひとすじ 好きを未来につなげよう」の実現にむけて、本目標をあらゆる教育活動に反映させている。
	●「開かれた学校づくり」に関する質問		
②	学校・コース・学級の通信などを通して教育活動をわかりやすく伝え、開かれた学校づくりに努めている。	学校・コース・学級の通信は自分たちの学習や生活に必要な情報内容なので、活用している。	コース・学級の広報だよりを発信して日頃の教育活動をわかりやすく伝え、開かれた学校づくりを心がけている。
	●環境整備に関する質問		
③	学校は、学習活動を推進するための環境整備に取り組んでいる。	教室はじめ学習環境の整備にすすんで参加し、取り組んでいる。	学習活動を展開するため、きめ細かな環境整備に心がけている。
	●安心安全な学校づくり【めざす学校像】に関する質問		
④	学校は、緊急事態発生に備えた安全安心の指導體制を整えている。	自然災害等の緊急事態発生に備え、安全安心を意識して生活している。	緊急事態発生に備え、安全安心の指導態勢を整えて指導している。
	●人間関係づくり、相手の気持ちの尊重、いじめ防止【めざす生徒像】に関する質問		
⑤	学校は、いじめ・暴力のない学校づくりに熱心に取り組んでいる。	いじめ・暴力のない仲間づくりに心がけ、思いやりの態度で交友関係を築いている。	いじめ・暴力のない学校づくりをめざして、日常的な生徒観察や声がけを行っている。
	●めざす教師像（信頼と協働による生徒との関係づくり）に関する質問		
⑥	教職員は生徒・保護者の学校生活について様々な相談に応じて助言している。	学校生活のあらゆる機会を見つけて先生方に相談にいき、適切な助言を得ている。	学校生活のあらゆる機会を見つけて、生徒・保護者の様々な相談に応じて助言をしている。
	●学校への満足度【生徒の期待】【保護者の期待】に関する質問		
⑦	明成高校に入学させて良かったと思う	明成高校に入学して良かったと思う。	生徒・保護者が本校を選択したことに満足できるよう努めている。

(2)「平成 28 年度の重点目標」

◎ わかる授業⇒引きつける授業⇒(巻き込む授業)

「勉強しよう」「勉強させよう」～師弟の相思い～ ～アクティブラーニング(主体的・能動的な学び)への足がかり～

No.	保護者	生徒	教職員
⑧	基礎・基本を中心に，分かりやすく工夫した授業が行われている。	基礎・基本を中心にした分かりやすい授業内容に満足している。	基礎・基本を中心に，分かりやすく工夫した授業を心掛けている。
⑨	落ち着いた学習環境の中で授業が進められている。	授業の準備を整え，落ち着いた態度で集中して授業に臨んでいる。	学ぶ姿勢が身に付き，落ち着きのある学習環境を整えるよう指導している。
⑩	定期考査に向けて目標や計画を立て，しっかりと勉強している。	定期考査に向けて目標や計画を立てしっかりと勉強している。	定期考査に向けて目標や計画を立てさせ，全力で取り組むように指導している。
⑪	学校の学習に生き生きと前向きに取り組んでいる様子がうかがわれる。	自分が学習の主体として，進んで発言・発表したり話し合ったりしている。	生徒の主体的・能動的な学習場面を設けるように努めている。

◎ 進路決定 100% (に向けて)

～千里の道も一歩から 100%も一人から～ ……最後の1%まで

No.	保護者	生徒	教職員
⑫	学校は，進路決定に向けて各種検定合格・資格取得を推奨している。	進路先を意識して各種検定合格・資格取得を目指して取り組んでいる。	進路決定に向けて各種検定合格・資格取得できるよう取り組ませている。
⑬	進学就職情報をタイムリーに提供し，計画性あるキャリア教育に取り組んでいる。	進学就職情報を早くから入手し，計画的にキャリア教育を学んでいる。	進学就職情報をタイムリーに提供し，計画的にキャリア教育を進めている。
⑭	学校は，インターンシップ，オープンスクール，進路ガイダンス，面接指導への参加体制を整えて指導している。	インターンシップ，オープンスクール，進路ガイダンス，面接指導などに意欲的に取り組んでいる。	インターンシップ，オープンスクール，進路ガイダンス，面接指導への参加体制を整え活用を促している。

◎ 形から入りて 心に至る

～心は姿・形から～

No.	保護者	生徒	教職員
⑮	学校は，無欠席，無遅刻，定時着席の定着を粘り強く指導している。	無欠席，無遅刻をめざした登校習慣や定時着席を心がけている。	無遅刻，定時着席の定着に向け，粘り強く指導をしている。
⑯	学校は，身だしなみ，挨拶の基本マナーの向上に向け，日常的に指導を行っている	礼儀作法を守り，服装・言葉遣いなどの生活マナー向上に努力している。	身だしなみ，挨拶の基本マナーの向上に向け，日常的に指導している。
⑰	学校は「高校生活の手引き」に示された高校生活のルールを守るよう熱心に指導している。	「高校生活の手引き」にある高校生活のルールに違反しないように生活している。	「高校生活の手引き」掲載の高校生活のルールを守るよう熱心に指導している。

4 部活動と委員会活動の活発化

～平成29年度南東北インターハイ&みやぎ総文祭に向けて～

No.	保護者	生徒	教職員
⑱	部活動や各種委員会活動に意欲的に参加し、様々な経験を積んで自分を高めていると感じる。	部活動や各種委員会活動に意欲的に参加し、様々な経験を積んで自分を高めている。	部活動や各種委員会活動に意欲的に参加させ、様々な経験を積ませ自分を高めるよう指導している。
⑲	学校は、部活動や各種委員会活動を励行するために、様々な環境整備の支援に努めている。	部活動や各種委員会活動を行うため、時間を確保するなど充実した活動ができるよう環境を整えている。	部活動や各種委員会活動を行うため、様々な環境の整備に努めている。

(3) 学校諸活動

No.	保護者	生徒	教職員
⑳	HR活動、生徒会（委員会）活動に興味を持って参加している様子がうかがえる。	HR活動、生徒会（委員会）活動の役割を意識し進んで参加している。	HR活動、生徒会（委員会）活動の活性化に向けた工夫ある計画を進めている。
㉑	学園祭、体育祭、合唱とアンサンブルの集いなどの行事に意欲的に参加し、楽しんでいる様子がうかがえる。	学園祭、体育祭、合唱とアンサンブルの集いなどの行事に意欲的に参加している。	学園祭、体育祭、合唱とアンサンブルの集いに意欲的に参加できるように指導助言している。
㉒	コース行事、修学旅行に意欲的に参加し、満足した様子である。	コース行事、修学旅行に意欲的に取り組んで学習成果をあげている。	学習成果を目指したコース行事、修学旅行を立案して取り組ませている。
㉓	ボランティアなどの奉仕活動に関心を寄せ貴重な社会経験をしている。	ボランティアなどの奉仕活動に関心をもち、参加体験をしている。	ボランティアなどの奉仕活動参加を促して社会経験を積ませている。

(4) 高大連携

No.	保護者	生徒	教職員
㉔	仙台大学の情報を入手して、施設利用・交流学习や実習などの活動に取り組んでいる。	仙台大学の情報を入手して、施設利用・交流学习や実習などの活動に取り組んでいる。	仙台大学の情報を入手して施設利用・交流学习や実習などの活動に取り組ませている。
㉕	大学の情報を計画的に入手して進路選択に活用している。	大学の情報を計画的に入手して進路選択に活用している。	大学の情報を計画的に提供し進路選択に活用させている。

(5) 家庭生活

No.	保護者	生徒	教職員
㉖	帰宅後、家庭学習の時間確保につとめて有意義な生活をしている。	帰宅後、家庭学習の時間を確保する習慣が身についている。	家庭学習時間を確保する習慣が定着するよう指導している。
㉗	家庭交流を豊かにし、基本的な生活習慣ができるよう日常的に声がけをしている。	家族の一員として協力しあい、基本的な生活習慣が身についている。	家庭の一員として役割を果たし、基本的な生活習慣が定着するよう声がけしている。